

心とからだのいきいきキャンペーン



平成18年度 第2回

「心とからだ いきいき(食・読・遊・寝)キャンペーン」

推進会議

日時 平成19年 3月12日(月)

午後1時30分から

場所 県立図書館 2階 大研修室

日程

- 1 開 会
- 2 挨拶
- 3 説 明
 - ・ 実施状況及び来年度の事業計画等について
 - ・ 今後の事業展開への協力要請について
- 4 意見交換
 - ・ 各団体の自己紹介を兼ねた取組み状況(及び成果)
 - ・ キャンペーンの今後の進め方、広め方
- 5 閉 会

心とからだいきいき(食・読・遊・寝)キャンペーン推進会議加入団体、出席者一覧

	団体名	出席者名
PTA関係	鳥取県PTA協議会	岡田 信俊
	鳥取県高等学校PTA連合会	井上 孝喜
	鳥取県私立中学高等学校PTA連合会	
	大正小学校PTA	
	西郷小学校PTA	
	用瀬小学校PTA	西村 隆義
	岩美北小学校PTA	前嶋 伸一
	池田小学校PTA	
	灘手小学校PTA	武田 信江
	上灘小学校PTA	
	東小学校PTA	
	余子小学校PTA	
	中山小学校PTA	
	八郷小学校PTA	其山 守美
	用瀬中学校PTA	
	南部中学校PTA	
	日野中学校PTA	
	倉吉西高等学校PTA	
	倉吉総合産業高等学校PTA	
	保護者会等	久松小学校育友会
散岐トリニティプラン推進委員会		
浜村小学校教育振興会		
山形小学校父母と先生の会		
隼小学校 愛育会		
丹比小学校教育の会		
東中校区 心豊かな子どもを育てる会		中西 照典
佐治中学校一日(ついたち)の会		
鳥取県小学校長会		浜橋 博
鳥取県中学校長会		
学校教育関係団体	鳥取県高等学校長協会	
	鳥取県私立中学高等学校長会	
	鳥取県国公立幼稚園園長会	重山 宣子
	鳥取県私立幼稚園協会	
	鳥取県子ども家庭育み協会	堀江 瑞枝
	鳥取県小学校体育研究会	
	鳥取県中学校教育研究会 道徳部会	
	鳥取県学校図書館協議会	
	鳥取県学校栄養士協議会	白間 三幸
	鳥取県公民館連合会	
社会教育等関係団体	鳥取県連合婦人会	井上 耐子
	鳥取県子ども会 育成連絡協議会	
	日本ボーイスカウト鳥取連盟	岡田 一壽
	(社)ガールスカウト鳥取支部	
	鳥取県スポーツ少年団	川口 一彦
	鳥取県食生活改善推進員連絡協議会	山田 恭子
	鳥取県市町村教育委員会研究協議会	
	青少年育成鳥取県民会議	渡辺 恭子
	青少年育成伯耆町民会議	
	南部町教育振興会	
報道	赤碕地区公民館	
	NPO法人 未来	
	若葉台おやじの会	
	朝日新聞鳥取支局	
	読売新聞鳥取支局	
日本経済新聞鳥取支局		

	団体名	出席者名
学校	賀露小学校	
	明德小学校	
	若葉台小学校	
	岩美西小学校	
	船岡小学校	
	勝部小学校	
	灘手小学校	
	東郷小学校	
	安田小学校	
	和田小学校	
	大山西小学校	
	大山小学校	林原 帽子
	中山小学校	
	西伯小学校	
	金見第二小学校	岩田 佳奈美
	西中学校	
	南中学校	
	高草中学校	
	桜ヶ丘中学校	
	福部中学校	
青谷中学校		
岩美中学校		
三朝中学校		
淀江中学校		
鳥取緑風高等学校		
倉吉総合産業高校		
柘植保育園		
地教委	鳥取市教委	大空 寿満
	米子市教委	
	倉吉市教委	大羽 省吾
	境港市教委	
	岩美町教委	
	若桜町教委	盛田 恭司
	智頭町教委	岩本 茂
	八頭町教委	加藤 浩志
	三朝町教委	山根 幸恵
	湯梨浜町教委	
経済団体	琴浦町教委	
	北栄町教委	浦川 真理
	日吉津村教委	
	大山町教委	
	南部町教委	
	伯耆町教委	松本 政和
	日南町教委	石原 継治
	日野町教委	
	江府町教委	
	鳥取商工会議所	
米子商工会議所		
倉吉商工会議所		
境港商工会議所		
鳥取県商工会女性部連合会	秋田 寿江	
日本青年会議所鳥取ブロック協議会		
企業	西日本旅客鉄道(株)鳥取鉄道部	
	山陰合同銀行 鳥取県庁支店	

合計 加入団体109、出席団体28

	職名	氏名
県教委	県教委教育長	中永 廣樹
	県教委教育次長	福井 伸一郎
	県教委次長	林 昭男
	参事監兼高等学校課長	山口 和彦
	教育総務課長	福本 慎一
	小中学校課長	日下部 衆理
	家庭・地域教育課長	横山 ひとみ
	体育保健課 課長補佐	小西 慎太郎
	日野郡指導主事	清水 和祥

	職名	氏名
県教委	総務部教育・学術振興課長	福田 忠司
	福祉保健部子ども家庭課長	宮内 武幸
	" 主事	小谷 裕佳
	福祉保健部健康対策課課長補佐	本家 進
	東部教育局生涯学習推進係長	徳山 達志
	中部教育局生涯学習推進係長	藤山 正明
	西部教育局生涯学習推進係長	鷺見 寛幸
	教育総務課教育企画室長	三王寺 由道
	" 副主幹	棚田 一夫
	" 指導主事	塩谷 眞一

心とからだ いきいき（食・読・遊・寝）キャンペーンのこれまでの取組み

啓発活動

資料 1

- 教育だより「とっとり 夢ひろば」（保・幼・小・中・高・盲・聾・養護学校の全保護者へ配布）にシリーズ化して掲載（特に17年7月号と19年2月号はキャンペーン特集号とした）
- チラシ（17年度2万部、18年度<改訂版>7万部）を作成。各種大会等で参加者に配布
- ポスター（17年度4.5千部、18年度<改訂版>4.5千部）、ステッカー（2種、各5千部）を市町村教委・学校・企業等に配布
- ホームページ(<http://www.pref.tottori.jp/kyouiku/ikiikikyanpen/index.htm>)を開設し、キャンペーンの周知を図るとともに、協賛企業・団体等を募集・紹介
- PTA・NPO等の団体、市町村教委、学校等の取組みを紹介
- 関連する事業の実施にあたり、キャンペーンロゴを看板・印刷物等に掲載
- 保護者・県民が集まる機会を捉えて出前説明（H18年度：12回）
- 家庭での「我が家のイチ押し実践」を募集・表彰し、優秀実践事例を紹介（表彰：17年12月）
- 3媒体（テレビ、ラジオ、新聞）を活用した広報（18年2月放送・掲載）
- 広告塔（県庁前、鳥取・倉吉・米子駅前）に掲載（18年4月下旬～6月末）
- 強調月間の設定、期間中に実施される関連事業の広報（18年6月）
- 日本海新聞にキャンペーン記事を連載（18年6月、7回）
- 県政テレビ「とっとり Why?」で放映（18年6月17日）
- 学校給食用牛乳パックにキャンペーンロゴを掲載（18年6月19日～）
- 県政だよりに4ページの特集を掲載（18年8月）
- 学校・地域・団体等の「優れた草の根実践」を募集・表彰し、広報・紹介（表彰：18年11月）
- 日本海新聞に「優れた草の根実践」優秀事例を連載（18年11～12月、5回）

要請活動

- 市町村教委及び学校等に対し、キャンペーン関連事業の実施及びキャンペーンロゴの使用等について協力を要請
- 商工会議所と意見交換会を実施し、会員企業・従業員へのキャンペーンの周知及び賛同した取組等について協力を要請
- 県PTA協議会、県高等学校PTA連合会との意見交換会で、周知及び協力を要請
- 地産地消コーナーを設置する量販店・金融機関等にポスター・ステッカーの掲示を要請

関連事業の実施

- みんなで進める教育県民大会
- 高校生 マナーアップ さわやか運動
- 家庭教育推進協力企業制度（認定企業52社）
- 育ちと学びをつなぐ幼保小連携推進事業
- その他、様々な事業を実施

家庭や地域の大人が「子どもたちとしっかり向き合う」ことが大切で、教委や学校だけでなく、団体・地域・企業など、広く草の根的に取り組んでいくことが必要

推進会議

地域全体の取組へ



県民運動的な広がりとしり上がりを目指す

- キャンペーンと同じ趣旨の独自の取組みを実施している団体等で組織（随時加入可）
- 第1回会議を平成18年5月に開催
- 主な構成団体（計108団体）
 - ・ PTA関係
 - ・ 青少年育成会議、公民館、婦人会、子ども会、ボーイスカウトなどの社会教育関係
 - ・ 校長会、園長会、学校図書館協議会、学校栄養士協議会などの学校教育関係
 - ・ 商工会議所、JR西日本鳥取鉄道部、銀行、報道機関などの企業関係
 - ・ 市町村教育委員会、学校

平成19年度「心とからだいきいき（食・読・遊・寝）キャンペーン」関連事業'（計画）

事業名	事業内容	事業対象	備考 (期間等)	所管課
心とからだ いきいきキャ ンペーン推進 事業	<p>(新規)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「草の根実践の集い（仮称）」の開催 ・生活習慣改善のための活動を支援する「支援隊」を募集し、ホームページで公表 ・家庭教育推進協力企業と連携し、従業員等に対しても意識啓発を実施 ・保護者へのアンケート調査の実施 <p>(継続)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・推進会議の開催 ・家庭、PTA、地域、学校等が実践する優れた取組みを募集、表彰、紹介 ・キャンペーン強調月間（6月）の設定 ・保護者、県民等が集まる機会を捉えて出前説明 ・「とっとり夢ひろば！」への掲載（シリーズ化） ・関連事業実施に当たり、キャンペーンロゴを看板や印刷物等に掲載 	保護者、県民	継続	教育総務課
教育だよりの 発行	<p>毎号、6つの柱に関する内容を特集で取り上げ、ロゴマークを付して大々的に広報を行う。</p> <p>年5回発行。</p>	保護者、教職員	継続	教育総務課
鳥取県道徳教育研究大会	<p>幼・小・中・高校を見通した道徳教育の諸問題に関する講演・演習などを行う。</p>	県内及び全国の教育関係者	平成19年 8月6・7日 環境大	小中学校課
高校生マナー アップさわやか運動	<p>高校生の規範意識を育成し、社会の一員としての自覚を高めるため、地域社会と連携して活動に取り組むことにより、高校生のマナーアップを推進する。</p>	県内高校全校及び青少年育成団体	継続	高等学校課
蔵書充実事業	<p>専門書等を整備して、魅力ある学校図書館づくりを進める。</p>	県立高校 13校	継続	高等学校課
読書キャンペーン活動支援事業	<p>学校図書館や読書活動に興味・関心を持たせるための、学校独自の様々な活動を支援する。</p>	県立高校 24校	継続	高等学校課

言語力を高める読書指導充実事業	図書・資料を活用して思考、表現する力（以下、言語力という）を高める読書指導を充実させ、生徒の論理的思考力やプレゼンテーション能力を高める。	県立高校 21校	新規	高等学校課
メディアとの接し方啓発推進事業	子どもとメディアとの関わりを巡る諸問題の解決に向けた普及啓発や指導者養成などを、メディアの送り手側も含めた関係団体で構成する実行委員会に委託して実施する。	鳥取発メディアとの接し方フォーラム実行委員会	継続	家庭・地域教育課
県民自ら行う子育て学習支援事業	悩みや不安を抱える保護者からの電話相談等に応じるとともに、家庭教育啓発資料の作成により、家庭教育に対する県民意識の高揚を促す。	保護者、県民	継続	家庭・地域教育課
企業との連携による子育て環境整備事業	各企業（事業所）において、保護者である従業員が子育てしやすく、また、全ての従業員が子どもたちを健やかに育てる地域活動に参加しやすい職場環境づくりに自主的に取り組んでいただける企業（鳥取県家庭教育推進協力企業）と協定を締結し、企業における取組のPRや、家庭教育に関する研修等へ講師や相談員を派遣するなどの支援を行う。	企業	継続	家庭・地域教育課
放課後子ども教室推進事業	子どもたちの安全・安心な活動拠点（居場所）づくりのため、原則として全小学校区において、放課後や週末等に小学校の余裕教室等を活用し、地域の方々の参画を得て子どもたちと共に勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の取組を行う。	児童・生徒	新規	家庭・地域教育課
社会教育団体等による子どもたちを健やかに育む地域づくり支援事業	全県域で活動を展開している社会教育関係団体やNPO等に、団体の特性を活かしたモデル的な子ども対象事業を委託することにより、健やかに子どもたちを育む地域づくりを推進する。	社会教育関係団体、NPO等	継続	家庭・地域教育課
PTA指導者支援事業	家庭、学校、地域を繋ぐPTAが、その機能を十分に発揮して子どもたちを健やかに育む環境が形成されるよう、新任PTA役員等に対する研修を実施する。	PTA役員等	継続	家庭・地域教育課（各教育局）

悩みを抱える 青少年の社会 参加促進事業	不登校などの悩みを抱える青少年の主体性・社会性を育むため、NPO等と連携して、自然体験や生活体験等の体験活動に取り組む機会を提供する。	NPO等	継続	家庭・地域教育課
	不登校・引きこもり等の青少年の自立を社会全体でどのように支えていくか考えるフォーラムを開催する。	保護者、県民	継続	家庭・地域教育課
文字・活字文化振興事業	言葉の乱れと活字離れに歯止めをかけ、文字・活字や読書に親しむ気運を醸成するため、手紙、作文・小論文コンクール及び読書活動推進フォーラムなどを開催する。 また、「鳥取県子どもの読書活動推進ビジョン」に基づき、全県的に子どもの読書活動を推進していくための具体的取組について検討する。	県民	継続	家庭・地域教育課
船上山少年自然の家運営費	少年の健全育成を図ることを中心とし、生涯学習の場として、宿泊研修や野外活動の場を提供する。	県民	継続	家庭・地域教育課
船上山少年自然の家運営費	ロッククライミング教室、ファミリーキャンプなど11事業を展開する。全育成を図るための集団宿泊訓練の場を提供する。	県民	継続	家庭・地域教育課
大山青年の家運営費	青少年の健全育成を図るための集団宿泊訓練の場を提供する。	県民	継続	家庭・地域教育課
「大山」自然が友だちと きめき“本物”体験事業	親子エンジョイカヌー、親子エンジョイスキーなど10事業を展開する。	県民	継続	家庭・地域教育課
健全な食習慣 定着推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・食育ハンドブックの作成 ・保護者啓発資料の作成 ・食育の日の一斉指導 	小、中、盲・聾・養護学校 保護者	1年	体育保健課
学校給食用食 材地産地消推 進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・郷土の食材を通しての食育 ・啓発資料の作成 ・県民の日の一斉指導 	小、中、盲・聾・養護学校 保護者	1年	体育保健課
	<p><県学校給食会への委託></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校給食フォーラムの開催 ・給食会だよりを通して、食育の啓発 	県民 小、中、盲・聾・養護学校 保護者	1年	体育保健課

児童生徒の体力向上事業	<ul style="list-style-type: none"> ○体力づくりキャンペーン <ul style="list-style-type: none"> ・体力づくりスポーツフェアの開催 ・遊びの王様ランキングの実施 ・体力向上保護者啓発リーフレット作成配布 ・体力向上ポスター、パンフレット配布 ○学校体育充実事業 <ul style="list-style-type: none"> ・体力づくり講演会の実施 ・学校体育実技講習会の実施 ○体力テスト事業 <ul style="list-style-type: none"> ・体力テスト調査の実施 ・体力テスト検討委員会の開催 ・体力テスト報告書の作成 	<p>小・中学生 保護者 学校、保護者</p> <p>小・中・高等学校</p> <p>小・中・高等学校</p>	平成15~19 年度	体育保健課
とっとり広域スポーツセンター事業	各市町村で取り組まれている「総合型地域スポーツクラブ」の育成及び、運営を支援するため、講習会開催、指導者派遣等を行う。	地域住民一般	平成16~22 年度 (7年間)	体育保健課
子育て・親育ち応援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・お父さんのための子育て出前講座の開催 ・親支援プログラムの普及 ファシリテーター養成講座の開催 ・地域の子育て支援力強化 子育てマネージャー養成講座の開催 等 		継続	子ども家庭課
食育推進普及事業	<p>1 食育推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼児、小学生及び保護者等を対象とした食に関する出前講座の実施（県栄養士会へ委託） ・食事バランスガイドを活用し、食育についての普及活動を実施 ・県内4地区の「食の実践チーム」の活動を通じて正しい食習慣を普及啓発 ・食育を実施する担当者を対象に研修会を実施 	主に幼児・小学生を対象 ・県民	平成19 年度	健康対策課
「食の応援団」支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・(社)鳥取県栄養士会のヘルシー教室等への補助 ・鳥取県食生活改善推進員連絡協議会の食習慣改善講習会、教育研修事業等への補助 	<ul style="list-style-type: none"> ・(社)鳥取県栄養士会 ・鳥取県食生活改善推進員連絡協議会 	平成19 年度	健康対策課

平成18年度 鳥取県PTA調査結果（抜粋）

鳥取県PTA調査の概要

- 対 象 県内の全幼稚園・小・中・高・盲・聾・養護学校
- 調査期日 平成18年12月
- 調査方法 調査票に記入
- 調査機関 県教育委員会

○「心とからだ いきいきキャンペーン」に関するPTA活動を実施しているか

	実施している	実施していない	計	活動割合
幼稚園	13	27	40	32.5%
小学校	108	47	155	69.7%
中学校	18	44	62	29.0%
高等学校	5	26	31	16.2%
盲・聾・養護学校	2	8	10	20.0%
計	146	152	298	49.0%

○「心とからだ いきいきキャンペーン」に関する活動の内容（複数回答）

	しっかり朝食を食べよう	じっくり本を読もう	外で元気に遊ぼう	たっぷり寝よう	長時間テレビを見るのはやめよう	服装を整えよう
幼稚園	8	8	8	6	9	1
小学校	77	45	8	39	81	3
中学校	13	5	0	4	10	2
高等学校	0	1	0	0	0	4
盲・聾・養護学校	1	1	0	1	0	0
計	99	60	16	50	100	10

公共図書館の住民一人当たり貸し出し冊数

区分	17年度	16年度	15年度
鳥取市	3.2	2.5	2.3
米子市	2.0	1.9	1.9
倉吉市	6.8	6.6	6.5
境港市	2.0	1.9	1.8
岩美町	-	-	-
若桜町	5.1	3.9	-
智頭町	2.2	1.7	-
八頭町	4.1	3.4	2.3
三朝町	11.7	11.9	11.5
湯梨浜町	5.8	5.6	4.2
琴浦町	6.3	6.1	6.0
北栄町	4.9	3.3	3.2
日吉津村	-	-	-
大山町	4.7	3.6	1.8
南部町	4.6	4.1	3.8
伯耆町	2.1	2.0	1.1
日南町	3.7	3.9	3.8
日野町	8.1	7.8	8.8
江府町	1.4	4.6	4.5
平均	3.5	3.1	2.8
県立図書館	0.7	0.7	0.7

※分母となる人口は、合併前後とも現在の市町村の区域により計算している。

※岩美町は平成18年4月1日に岩美町立図書館が開館

県立高校図書館の貸し出し冊数

区分	17年度	16年度	15年度	14年度	13年度
貸出冊数	180,575	145,739	119,846	80,639	65,358
生徒一人当たり	11.7	9.5	7.7	5.0	4.0

強調月間（6月）について

1 趣 旨

6月を「心とからだ いきいき（食・読・遊・寝）キャンペーン」の強調月間として、広報をはじめとする啓発活動を集中的に実施することにより、キャンペーンの一層の浸透を図る。

2 強調月間（6月）の取組み（予定）

- ①「教育だより とっとり夢ひろば！」6月号に、強調月間について掲載。
- ②推進会議加入団体等が強調月間中に実施する事業を、強調月間のキャンペーン関連事業としてとりまとめ、報道機関に提供するとともに、ホームページに掲載。
- ③市町村教委・学校・関係機関等にキャンペーンや強調月間に関する啓発（広報紙掲載等）を依頼。
- ④食育月間（6月）との連携。（健康対策課、体育保健課関係）
- ⑤家庭・PTA・地域・学校等の優れた取組みの募集を開始。
- ⑥各種大会等において、参加者にチラシ等を配布。
- ⑦関連する事業の実施にあたり、「キャンペーン強調月間」及びキャンペーンロゴを看板・資料等に掲載。

「強調月間」に関して、お願いしたいこと

- ① キャンペーンの趣旨と合致する事業で、6月中に実施できるものがあれば、できるだけ6月に「関連事業」として実施いただきたい。（行事の資料や看板にロゴを入れるなど）
 - ② 関係機関・団体にも同様に働きかけていただきたい。
 - ③ 機会を捉えて、話題にさせていただくなど、広報をお願いしたい。
- ※ 6月中の関連事業については、後日、照会します。

「キャンペーン強調月間(6月)」に実施した事業(平成18年度)

【県関係】

期日(期間) 月・日・曜日～月・日・曜日	事業(行事・取組)名	事業(行事・取組)の概要	予定人数	会場・場所	問合せ先	特記事項 (申込の有無・参加費等)
6月10日(土)9:00 ～6月11日(日)15:00	平成18年度 大山青年の家はじめての冒険 (初夏)	小学校1年生～3年生を対象にした初心者向けキャンプ ・テント生活体験 ・手作り夕食 野外炊事体験 ・ネイチャーゲーム、カヌーを通した自然体験	30人	大山青年の家 赤松の池	県立大山青年の家 (電話:0859-53-8030)	往復葉書で申込 (5月27日まで) 参加費3,000円 ※秋にも開催(参加者は同一)
6月11日(日)	平成18年度鳥取県PTA指導者研修 東部地区	家庭、学校、地域を繋ぐPTAが、その機能を十分に発揮して子どもたちを健やかに育む環境が形成されるよう、新任PTA役員に対する研修を実施する。 ・講演 ・実践発表 ・テーマ別分科会 等	80人	国府町中央公民館	東部教育局 生涯学習推進係 (電話:0857-22-1604)	東部地区小・中学校PTA会員対象 申し込み有り 参加費無料
6月17日(土) ～18日(日)	弥生講座②土器	妻木晩田遺跡事務所で土器づくりを体験する	各30人	妻木晩田遺跡事務所	妻木晩田遺跡事務所	申込 要(6/9締切) 参加費 無料 ※定員を超えた場合 抽選を行う
6月18日(日)	平成18年度鳥取県PTA指導者研修 中部地区	家庭、学校、地域を繋ぐPTAが、その機能を十分に発揮して子どもたちを健やかに育む環境が形成されるよう、新任PTA役員に対する研修を実施する。 ・講演 ・実践発表 ・テーマ別分科会 等	120人	倉吉体育文化会館	中部教育局 生涯学習推進係 (電話:0858-23-3253)	中部地区小・中学校PTA会員、全県の高 等学校PTA会員対 象 申し込み有り 参加費無料
6月18日(日)	親子ふれあい体力測定	親子・家族が楽しく体力を測定し、個々の体力を知ることで、家庭において家族で体力向上に努めてもらう。	100人	鳥取砂丘こどもの国 多目的ホール	鳥取砂丘こどもの国 (電話:0857-24-2811)	申込 無 参加費 無料

「キャンペーン強調月間(6月)」に実施した事業(平成18年度)

【県関係】

期日(期間) 月・日・曜日～月・日・曜日	事業(行事・取組)名	事業(行事・取組)の概要	予定人数	会場・場所	問合せ先	特記事項 (申込の有無・参加費等)
6月25日(日)	平成18年度鳥取県PTA指導者研修 西部地区	家庭、学校、地域を繋ぐPTAが、その機能を十分に発揮して子どもたちを健やかに育む環境が形成されるよう、新任PTA役員に対する研修を実施する。 ・講演 ・体験活動 等	80人	大山青年の家	西部教育局 生涯学習推進係 (電話:0859-31-9776)	西部地区小・中学校PTA会員対象 申し込み有り 参加費無料
7月6日(土)PM	教育セミナー 「本に親しむ子どもを育てる」	○教育センター(学校教育支援室)主催。 ○講師は、鳥根大学の足立悦男教授(教育センター・スーパーバイザー)。 ○県内実践者によるワークショップ。講師との対談等で構成。	30人	○南部町立会見小学校(文科省「読書活動優秀実践校」表彰)。	鳥取県教育センター学校教育支援室 (電話:0857-28-2352)	申込みは教育センター学校教育支援室まで(参加費は無料)
通年	読書キャンペーン活動支援事業	学校図書館や読書活動に興味・関心を持たせるための、学校独自の様々な活動を支援する。	県立高校 全校	県立高校全校	高等学校課 (電話:0857-26-7540)	
通年	集団読書の推進	同一本を集団で読み、感想文や話し合いで思考を深める。	県立高校 15校	県立高校15校	高等学校課 (電話:0857-26-7540)	
通年	蔵書充実事業	専門書等を整備して、魅力ある学校図書館作りを進める。	県立高校 13校	県立高校13校	高等学校課 (電話:0857-26-7540)	

「キャンペーン強調月間(6月)」に実施した事業(平成18年度)

【市町村関係】

期日(期間) 月・日・曜日～月・日・曜日	事業(行事・取組)名	事業(行事・取組)の概要	予定人数	会場・場所	問合せ先	特記事項 (申込の有無・参加費等)
5～6月	朝食レシピ集の配布	朝食レシピ集を作成し、学校給食の試食会の際に行う講演会で保護者に配布する。			米子市教委学校給食課 (電話:0859-33-4751)	
5～12月	親子ふれあい菜園	さつまいも、そばの栽培、そばの手打ち、さつまいものお菓子作り	30	南部町内の畑など	南部町教育委員会 (電話:0859-64-3787)	
5/21～5/27 郡家東小 5/28～6/3 丹比小 6/4～6/10 隼小 6/11～6/17 安部・八東小 6/18～6/24 船岡小 6/25～7/1 郡家西小 10/1～10/7 大江小	通学合宿	町内の小学校(8校)の4・5年生のうち希望者を対象に約1週間の宿泊体験学習を行う。(主に6月に実施)	各学校20人程度	郡家東・郡家西(郡家公民館)、丹比・安部・八東(八東体育文化センター)、隼(研修センター隼)、船岡(船岡公民館)、大江(大江地区公民館)	八頭町教委 (電話:0858-84-1231)	一人4,000円
6月 1日(木) 6月 8日(木) 6月15日(木) 6月22日(木) 6月29日(木) (毎週木曜日)	さいはく自遊クラブ	鬼ごっこ、ドッジボールなど	30	南部町民体育館	南部町教育委員会 (電話:0859-64-3787)	参加申込あり 保険料500円
6月 3日(土) 6月17日(土) (毎月第1・3土曜日)	子ども囲碁教室	公民館囲碁クラブの皆さんの指導による囲碁教室	10	あいみ公民館	南部町教育委員会 (電話:0859-64-3787)	参加申込あり 保険料500円
6月 3日(土) 6月10日(土) 6月17日(土) 6月24日(土) (毎週土曜日)	図書館おはなし会	絵本の読み聞かせ、手遊び		琴浦町図書館	琴浦町図書館 (電話:0858-52-1115)	
6月 3日(土)13:30～ 6月17日(土)13:30～ (毎月第1・3土曜日)	ワンツーチャレンジ テニス	土曜日に地域ボランティアの協力で子どもたちに活動の場を提供する		赤碕運動公園	赤碕運動公園 (電話:0858-55-7570)	対象:赤碕中学校区の小中学生
6月 3日(土)13:30～ 6月17日(土)13:30～ (毎月第1・3土曜日)	ワンツーチャレンジ 学習指導	土曜日に地域ボランティアの協力で子どもたちに活動の場を提供する		無尽庵	琴浦町教育委員会 (電話:0858-52-1111)	対象:赤碕中学校区の小中学生
6月 3日(土)9:00～	安田わいわいじゅく	土曜日に地域ボランティアの協力で子どもたちに活動の場を提供する		安田地区公民館	安田地区公民館 (電話:0858-55-1848)	対象:会場の公民館の地域に居住する小

「キャンペーン強調月間(6月)」に実施した事業(平成18年度)

【市町村関係】

期日(期間) 月・日・曜日～月・日・曜日	事業(行事・取組)名	事業(行事・取組)の概要	予定人数	会場・場所	問合せ先	特記事項 (申込の有無・参加費等)
6月 6日(火) 6月13日(火) 6月20日(火) 6月27日(火) (毎週火曜日)	あいみ自遊クラブ	鬼ごっこ、ドッジボールなど	30	あいみドーム	南部町教育委員会 (電話:0859-64-3787)	参加申込あり 保険料500円
6月 8日(木) 6月15日(木) 6月22日(木) 6月29日(木) (毎週木曜日)	子ども将棋教室(西伯地区)	将棋愛好家の指導による将棋教室	10	さいはく公民館	南部町教育委員会 (電話:0859-64-3787)	
6月10日(土) 6月24日(土) (毎月第2・4土曜日)	子ども将棋教室(会見地区)	将棋愛好家の指導による将棋教室	10	宮前隣保館	南部町教育委員会 (電話:0859-64-3787)	参加申込あり 保険料500円
6月10日(土) 6月20日(火) 6月30日(金) (毎月3日間)	若桜町あいさつ+ONE運動 (102030運動デー)	家庭・地域・学校で子どもたちに積極的にあいさつをしたり、子どもとの関わりを意識して持とうという取り組み。(家庭では一緒に食事をしたり、読み聞かせをしたり、乳幼児では一緒にお風呂に入って会話をするなど。地域においてはあいさつにもう一言添えてコミュニケーションを深める。)		各家庭・学校で。 地域にはあいさつ 通日も設定。	若桜町教委 (電話:0858-82-2213)	「若桜町あいさつ+ONE運動」のチラシ配布予定
6月10日(土)10:00～ 6月24日(土)10:00～ (毎月第2・4土曜日)	ワンツーチャレンジ 卓球	土曜日に地域ボランティアの協力で子どもたちに活動の場を提供する		赤碕農業者トレーニングセンター	赤碕農業者トレーニングセンター (電話:0858-55-2707)	対象:赤碕中学校区の小中学生
6月10日(土)9:00～	わくわくサタデー	土曜日に地域ボランティアの協力で子どもたちに活動の場を提供する		古布庄地区公民館	古布庄地区公民館 (電話:0858-57-2004)	対象:会場の公民館の地域に居住する小
6月10日(土)9:30～	赤碕地区わくわくキッチン	土曜日に地域ボランティアの協力で子どもたちに活動の場を提供する		赤碕地区公民館	赤碕地区公民館 (電話:0858-55-2149)	対象:会場の公民館の地域に居住する小
6月11日(日)15:00～ 6月25日(日)15:00～ (毎月第2・4日曜日)	琴浦町図書館赤碕分館おはなし会	絵本の読み聞かせ、手遊び		琴浦町図書館赤碕分館	琴浦町図書館赤碕分館 (電話:0858-52-1115)	
6月18日(日)	学校給食試食	学校公開(参観日)に学校給食実施。	250	智頭小学校 土師小学校	智頭町教育委員会 (電話:0858-75-3112)	

「キャンペーン強調月間(6月)」に実施した事業(平成18年度)

【市町村関係】

期日(期間) 月・日・曜日～月・日・曜日	事業(行事・取組)名	事業(行事・取組)の概要	予定人数	会場・場所	問合せ先	特記事項 (申込の有無・参加費等)
6月23日(金)	保育参観及び講演会・給食参観	保育参観 講演会……演題「食はいのち」 給食参観	約30名	北栄町 大谷保育所	北栄町大谷保育所 (電話:0858-37-2149)	参加対象者:大谷保 育所園児の保護者 等関係者
6月24日(土)13:00～	東伯わくわくクラブ	土曜日に地域ボランティアの協力で子どもたちに活動の場を提供する		上郷地区公民館	上郷地区公民館 (電話:0858-52-3066)	対象:会場の公民館 の地域に居住する小
6月25日(日)	学校給食試食	学校公開(参観日)に児童と共に保護者も学校給食試食を行う。	180	那岐小学校 山形小学校	智頭町教育委員会 (電話:0858-75-3112)	
7～8月	夏休みお楽しみ教室	工作、陶芸、絵画、ビーズ、フェルト小物、版画	150	西伯文化会館	南部町教育委員会 (電話:0859-64-3787)	実費必要
通年	「朝食を必ず食べよう」キャンペーン	朝食摂取100%を目指す(対象:南部町内の保・小・中の全家庭)			南部町教育委員会 (電話:0859-64-3787)	

「キャンペーン強調月間(6月)」に実施した事業(平成18年度)

【各種団体】

期日(期間) 月・日・曜日～月・日・曜日	事業(行事・取組)名	事業(行事・取組)の概要	予定人数	会場・場所	問合せ先	特記事項 (申込の有無・参加費等)
6月4日(日) 9:55～15:00	ある石屋さんのネイチャーゲーム	家庭教育推進協力の協定を県教委と締結している企業が行う親子交流事業	40人	丸山ふれあいの家(伯耆町)	井原石材 (電話:0859-68-2231)	
6月7日(水) 19:00～	第4回おやじサミットinとっとり 第2回実行委員会	父親の家庭教育を考える全国大会の開催準備	20人	賀露公民館(鳥取市)	全国おやじサミットin とっとり実行委員会 (電話:0857-28-8857)	
6月17日(土) 13:30～15:15	とっとり県民カレッジ主催講座 「未来をひらく鳥取学」(教育・福祉:東部会場)	県民カレッジ受講生を対象とした生涯学習講座 講師:足立茂美(生涯読書をすすめる会代表) 演題:赤ちゃんの笑顔が地域を変える～ブックスタート運動の広がり～	300人	県立生涯学習センター(鳥取市)	県民カレッジ本部(県教委家庭・地域教育課内) (電話:0857-26-7944)	資料代:1000円(未来をひらく鳥取学全講座受講可)
6月中旬	おじいちゃんおばあちゃんの子育て講座開催事業第1回実行委員会	祖父母世代を講師とした親の研修会や家庭と地域の関わりなどについての異世代交流会の開催準備	未定	未定	鳥取県連合婦人会 (電話:0857-21-2292)	
6月20日(火) 19:00～	心のふれあいプロジェクトふれあい会実行委員会	乳幼児と小・中学生とのふれあいを通じて子どもたちの伸びやかな成長を促すために開催する「講演とふれあい会」の内容検討・準備	15人	シビックたからや内 NPO未来事務局(倉吉市)	NPO未来事務局 (電話:0858-22-8999)	
6月24日(土) 13:30～15:15	とっとり県民カレッジ主催講座 「未来をひらく鳥取学」(教育・福祉:西部会場)	県民カレッジ受講生を対象とした生涯学習講座 講師:見城美枝子(青森大学社会学部教授) 演題:生涯学習～私の挑戦～	300人	米子コンベンションセンター(米子市)	県民カレッジ本部(県教委家庭・地域教育課内) (電話:0857-26-7944)	資料代:1000円(未来をひらく鳥取学全講座受講可)
6月27日(火) 9:30～16:00	地域子ども教室安全管理研修会	各地域の青少年活動関係者を対象に、子どもたちの安全についての研修会を行う。	200人	倉吉体育文化会館(倉吉市)	鳥取県家庭・地域教育推進協議会(県教委家庭・地域教育課内) (電話:0857-26-7520)	
通年	学校訪問による食の指導	給食時間等に学校を訪問し、食に関する指導を行う		各学校栄養職員が担当している学校	県学校栄養士協議会(担当:白間) (電話:0857-22-8865)	

「キャンペーン強調月間(6月)」に実施した事業(平成18年度)

【倉吉市立灘手小PTA】

期日(期間) 月・日・曜日～月・日・曜日	事業(行事・取組)名	事業(行事・取組)の概要	予定人数	会場・場所	問合せ先	特記事項 (申込の有無・参加費等)
6月10日(土)	3年生親子会	野外活動 ピクニック	20人		灘手小学校 (電話:0858-22-5404)	
6月11日(日)	5年生親子会	野外活動 ピクニック	15人		灘手小学校 (電話:0858-22-5404)	
6月11日(日)	親子レクリエーション研修会	・メディアの及ぼす影響について(ミニ講演) ・ノーテレビタイムにできる親子ふれあいレクリエーション活動 ・おもいきり体を動かそう(広場でレクリエーション)	100人 (子・PTA)	灘手小体育館	灘手小学校 (電話:0858-22-5404)	子ども未来ネットワークに依頼
6月12日(月) ～6月18日(日)	ノーテレビタイム週間	・1週間30分以上のノーテレビタイムを作る ノーテレビタイムに何をしたのかカードに記入 ・生活予定表を配布し、親子で予定表を立てる	全家庭		灘手小学校 (電話:0858-22-5404)	
6月中	1・2年生保護者研修会	研修会の中で、灘手小PTA共通実践について趣旨説明	全家庭		灘手小学校 (電話:0858-22-5404)	
6月～	輪読	倉吉市人権絵本作成委員会の作った「くわがたどりのひみつの木」を親子で読む	全家庭		灘手小学校 (電話:0858-22-5404)	

キャンペーン「支援隊」について（案）

1 「支援隊」とは

PTAなどの団体や学校等で、子どもたちの生活習慣改善のための取組みを行う際に、アドバイス、情報提供、講演、実践参加などにより、取組みを支援することのできる団体や個人。（催し等への参加や協力も含む）

例)

食	}	食生活改善推進員連絡協議会、学校栄養士協議会、市町村の栄養士
読		読み聞かせグループ、図書館司書、家庭文庫の団体
遊		おやじの会、ボーイスカウト、子ども会、スポーツ少年団、NPO
寝		保健所・市町村の保健士、医師会など
テレビ		
服装・挨拶		青少年育成市町村民会議など

2 「支援隊」の募集・登録

ホームページ等で募集し、登録後はホームページに掲載。

3 今後の予定

4月 募集開始（以降、随時応募可）

5月 HPで公開

4 連携による相乗効果が見込める制度等

制度等	所管課等	備 考	募集開始
子育て 応援団	家庭・地 域教育課	講師など専門家 30名 一般（活動実績のない方が多い）80名	12年度～
食の実践 チーム	総合事務 所	東・西・西部、日野総合事務所職員が中心。市町村職員も入っている所も。業務として講師、イベント協力などを実施。	事務所に より様々
子育て 博士・達人	子ども家 庭課	博士は医師・保育士等の専門家を想定 達人は高齢者等の人材活用を想定。	19年度～

心とからだ いきいき(食・読・遊・寝)キャンペーン
「草の根実践の集い(仮称)」について(案)

1 趣 旨

家庭、PTA、地域、学校等の優れた取組みを周知することで、子どもたちの基本的な生活習慣の定着を図る。

2 時 期 平成19年11月～12月 午後1時30分～4時

3 会 場 倉吉未来中心(セミナールームほか)

4 内 容

(1) 教育長表彰

家庭・PTA・地域・学校等で実践している優れた取組みを表彰
(6月下旬～9月上旬に募集)

(2) 実践報告

18年度「優れた草の根実践」披表彰団体(2団体)

(3) 分科会

(実施例)

- ・ 取り組みの主体別 ①PTA、②地域・団体、③学校
- ・ 取り組みの内容別 ①食育、②ノーテレビ、③読書

4 その他

開催にあたっては、PTA、地域・団体、校長会等をメンバーとする実行委員会を組織し、日程・内容等を協議して決定する。

推進会議加入団体の皆様をお願いしたいこと

- 1 保護者・地域の方に、子どもたちの基本的な生活習慣の大切さを伝えていただきたい。
- 2 キャンペーンに関連することを活動に取り上げ、具体的な取り組みを行っていただきたい。
- 3 主催・参加する会合・イベント等において、チラシ（別添）を配布するとともに若干でも説明いただきたい。併せて実績（会合・イベント等の名称、主な出席者、配布部数）の報告もいただきたい。
※ チラシを配布・説明いただける場合は、必要部数をご連絡ください。

担当：教育総務課 教育企画室 棚田（たなだ）

電話 0857-26-7914 FAX 0857-27-3279

Eメール tanadak@pref.tottori.jp

- 4 6月を強調月間としているので、キャンペーンの趣旨と合致する事業で、6月中に実施できるものがあれば、6月に「関連事業」として実施いただきたい。
- 5 「支援隊」の募集の際には、積極的に登録いただくとともに、メンバーや関係団体にも登録を働きかけていただきたい。
- 6 「キャンペーン推進会議」に未加入の団体（キャンペーンと同じ趣旨の活動に取り組んでおられる団体）があれば、加入を呼びかけていただきたい。
- 7 キャンペーンロゴを積極的に使用していただきたい。
広報紙等に掲載していただきたい。
- 8 研修会等で説明する機会があれば、出かけていくので、教えていただきたい。